



9月定例会 8月31日～9月20日

小中学生によるミニ議会が8月2日、3日に行われ、小学生16人、中学生17人が市政について質問しました。緊張感漂う中、一日議員らは堂々と市長や教育長と意見を交わし、将来の丸亀市について様々な提言をしました。

主な内容

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| ● 本会議のあらまし …………… 2 | ● 審議した議案とその結果 …………… 7 |
| ● 決算委員名簿 …………… 2 | ● 一般質問 …………… 8～13 |
| ● 質疑 …………… 3 | ● 常任委員会視察報告 …………… 14 |
| ● 委員会審査 …………… 4～5 | ● 議会の動き …………… 15 |
| ● 討論 …………… 5 | ● 決算特別委員会とは …………… 16 |
| ● 議案の内容 …………… 6 | ● 編集後記 …………… 16 |

9月定例会

野球場新築工事請負契約^{ほか}

原案の通り可決

本会議の
あらまし

市議会9月定例会は8月31日から9月20日まで、21日間の会期で開かれました。

初日は、まず諮問第2号丸亀港（昭和地区）公有水面埋立地



起立採決の結果、原案の通り可決

用途の変更についての議案が上程され、市長の提案理由の説明後、原案に同意しました。

続いて、平成23年度の決算認定議案の一般会計及び各特別会計（委員10名）と議案第66号及び第67号の企業会計（委員9名）の利益の処分及び決算認定の議案が上程され、決算特別委員会を設置し、閉会中も継続して審査することになりました。

最後に、議案第68号から第86号までを一括議題とし、市長から提案理由の説明がありました。9月4日は、提出議案について、2名が質疑を行い、さらに各常任委員会で詳しく審査することとしました。

5、7日、10日は、市政全般について、17名が一般質問に立ちました。

常任委員会は、都市経済、教育民生が11日に、生活環境、総務が12日にそれぞれ行われ、活

発な議案審査が行われました。

20日の最終日は、委員会に付託していた議案の審査結果について、各委員長からいずれも原案承認の報告がありました。2名が議案第68号、第80号、第81号、第82号に反対、1名が第80号、第81号、第82号について賛成の討論を行ったことに伴い、同議案を分離して起立によって採決し、賛成多数で可決しました。また、第69号から79号及び第83号から86号までは、一括採決により原案を可決しました。



その後、諮問第3号「人権擁護委員候補者の推薦について」を同意しました。議員派遣を可決後、今期定例会を閉会しました。

人事案件

今期定例会に提案された人事案件は次の通りです。（敬称略）

▼人権擁護委員候補者

- | | |
|-----|-------|
| 郡家町 | 松野 幸子 |
| 垂水町 | 鈴木紀美江 |
| 飯山町 | 大池 充 |
| 綾歌町 | 白杵 實 |

決算特別委員会 設置

閉会中の継続審査に

委員会では、23年度の決算について、延べ5日間にわたり審査します。

審査結果は、12月定例会で各委員長が報告します。

各委員会の委員には、次の議員を選びました。

（◎委員長 ○副委員長）

一般会計及び各特別会計
決算特別委員会

- | | |
|--------|--------|
| ◎長友 安広 | ○尾崎淳一郎 |
| 福部 正人 | 小橋 清信 |
| 松浦 正武 | 小野 健一 |
| 三谷 節三 | 岡田 健悟 |
| 国方 功夫 | 三木 まり |

企業会計

決算特別委員会

- | | |
|--------|--------|
| ◎多田 光廣 | ○大前 誠治 |
| 横田 隼人 | 内田 俊英 |
| 加藤 正員 | 吉本 一幸 |
| 横川 重行 | 高木 新仁 |
| 片山 圭之 | |

質疑

質問者・項目

太字の項目は要約文を掲載

>

三木 まり

- ①一般会計補正予算（学校給食センター調理等業務委託料債務負担行為補正、障害者虐待防止センター委託料）②水道事業運営審議会③総合運動公園野球場メインスタンド新築工事請負契約

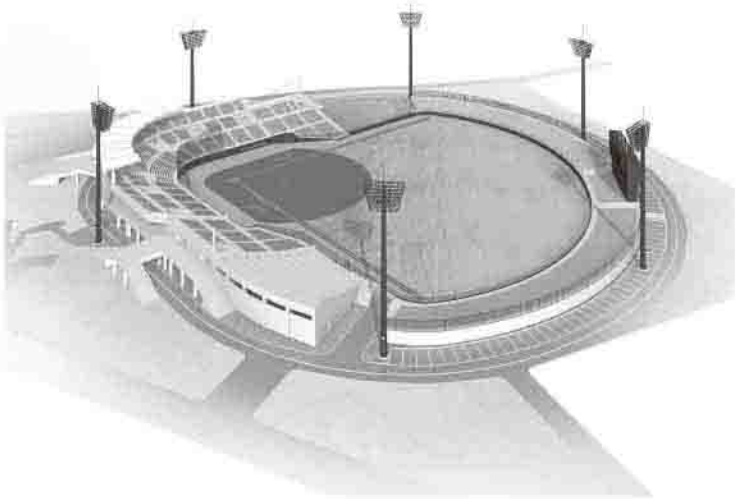
中谷真裕美

- ①一般会計補正予算（一人暮らし高齢者対策事業、住宅用太陽光発電システム補助金）②介護保険特別会計補正予算（財政安定化基金）③体育施設設置条例の一部改正④総合運動公園野球場メインスタンド新築工事請負契約

野球場の工事契約

なぜ1者随契約か

◎三木議員 丸亀市総合運動公園野球場メインスタンド新築工事は、入札が不調となったことから、応札しようとした1者との随意契約が締結された。平成



総合運動公園野球場完成予想図

切と判断した。

介護保険の基金 拠出金返還求めよ

◎中谷議員 介護保険特別会計の補正予算のうち、歳入の県

支出金4812万円は財政安定化基金の取り崩しを受け、県から本市に返還されたものと理解している。本市が財政安定化基金へ拠出した額は約7844万円だが、今回返還されるのは4812万円にとどまっている。財政安定化基金は、市や町に貸

計内容や価格設定などを精査したが問題点は認められなかったこと、入札参加資格要件を緩和することは品質確保や地元企業育成などの観点から困難なこと、再入札した場合に金額が上回ることも想定されること、野球場は地域防災拠点施設となることから早期の完成が望まれることから、総合的に判断した結果、再入札は本市にとって不利と考え、今回の入札で適正に応札しようとした企業体との随意契約が適

し付けても次期計画期間に必ず償還されることになっており、過大な基金を残しておく必要はない。また、本市の介護保険会計は、保険料の大幅値上げをせざるを得ないほど苦しい状態にある。そのようなことから、拠出金をさらに返還するよう県に申し入れるべきではないか。

▲健康福祉部長 県は財政安定化基金本来の目的に支障を来さない範囲で必要な見込み額を勘案し、各市町の拠出金に応じた額を返還している。これまでも県内で開催された市長会議の中で、財政安定化基金の取り崩しを県に要望してきており、県ではこういった要望を踏まえたいうえで、今回の基金の取り崩し額を決定したものと考えている。制度上、本市の部分だけの拠出金を返還してもらおうわけにはいかず、引き続き県内他市町と連携し県に要望していきたい。



介護保険被保険者証

委員会審査

一般会計補正予算など 各委員会でも原案承認

9月4日の本会議で議案は各委員会に付託されました。委員会は、11日に都市経済と教育民生、12日に生活環境、総務委員会と順次開かれ、市長や副市長、担当部長などが出席し、細部にわたる審査を行いました。

主な質疑、要望は次のとおりです。

都市経済委員会

主な質疑

- 丸亀農業センターの営農部門はどこへ移転するのか
- 農業振興事業補助金の事業対象者の件数と補助金の継続性
- 家庭用電気自動車急速充電設備も対象となるのか
- 随意契約に至った経緯について、入札に応じる共同企業体が1者しかないと分かった時点で、

主な要望

- なぜ入札を中止しなかったのか
- 応札者1者で入札が不調となったのなら、なぜ再入札の手続きをしなかったのか
- 古い消防車両の処分方法
- 防災会議には多くの女性の参加を配慮していただきたい。
- 救助工作車等、どういう物を購入するのか市民に広く知らせるべきである。
- 質疑の後、2委員が議案第80号について反対、1委員が賛成討論を行い、採決の結果、委員

会に付託された案件はすべて原案の通り承認しました。

教育民生委員会

主な質疑

- 3年間という給食調理業務委託期間に根拠はあるのか
- 給食の異物混入事故を受けて、今回のプロポーザル入札にどのようなに反映させるのか
- 異物混入など危機管理体制に不備があった場合に何らかのペナルティはあるのか
- 誠心保育園の増築で定員はどのようになるのか
- 来年4月に工事は完了するか
- 工事によって待機児童がどの程度改善されるか
- 保育単価の改善につながるか
- 自治会館でも常設型サロンの要件を満たすことは可能か

主な要望

- 企業の雇用安定を考慮し、もう少し長い契約期間を検討していただきたい。

生活環境委員会

主な質疑

- 異物混入事故の教訓を生かした契約にしていきたい。
- 誠心保育園増築工事は一日でも早い完成をお願いする。
- 質疑の後、討論はなく、委員会に付託された案件はすべて原案の通り承認しました。

- 今なぜ水道事業運営審議会が必要なのか
- 審議会でも何を審議するのか
- 審議会委員の選考基準
- 水道料金の値上げはあるのか
- 住宅用太陽光発電システム補助金は、どこにポイントを置いて価格設定をしたのか
- 自然エネルギーの活用について、どのように考えているのか
- 国保に対する一般会計からの繰り出しの考えについて
- これまでの指定管理者制度では減免についてどのように対応してきたのか
- 市長が減免しなければならぬケースとは、どのようなこと